大正十三年十月三十一日　（金曜日）　THE KEIJO NIPPO　（朝鮮三十九年八月十日第三種郵便物認可）　第六千八十二號

京城日報

三十日夕刊

吳馮兩氏相互に
野に下る事を求む
前總理張紹曾氏調停に努む

【北京二十九日發電】前國務總理孫寶琦氏は昨二十八日天津より來京し馮玉祥氏の招電に應じ二十九日朝より來京し馮玉祥氏と會見し吳佩孚氏の下野を勸告する筈なるが吳氏は之に應ずる模樣なく馮氏も亦下野の意なきを以て孫氏の調停は困難なるべしと觀測せらる

【北京二十九日發電】前國務總理張紹曾氏は昨日來京し馮玉祥氏と會見し吳佩孚氏の下野を勸告する筈なるが吳氏は之に應ずる模樣なく馮氏も亦下野の意なきを以て孫氏の調停は困難なるべしと觀測せらる

奉軍の總攻撃
廿八日夜より山海關の直軍を壓迫し飛機も活躍す

【奉天發電】大帥張作霖氏は二十七日夜より總攻撃を敢行し朝天驛を中心とする郊外一帶の部隊を總動員し總攻撃を開始し其の一部は既に山海關に進入し殘部は山海關の東方に於て直軍と激戰中なるが直軍は山海關の東方に於て奉軍を壓迫し殘部は山海關の東方に於て奉軍を壓迫し殘部は山海關の東方に於て奉軍を壓迫し殘部

年賀郵便 念々復活

特別取扱する

逓信省では戰時の臨時で廢止の年賀郵便取扱ひを中止してゐたが今年は戰役の一切が公然と終熄し一切公務人も民間も戰前一戰の戰役を經へると共に年賀狀より戰禍ひを祝ふべきはがきより戰禍ひを祝ふべきはがきの方が多いと(東京電報)

火藥爆發

技手以下死傷

二十九日午後二時二十分頃陸軍技術本部伊良湖試驗所に於て大砲彈藥の試驗に從事中火藥爆發し技手一人死亡十人負傷し(一部略)

肺結核の 免疫治療法發見

生菌を健康體に飲ます

肺病の豫防について、アメリンの反應や斷痰の顯微鏡檢査で一世を風靡せしめた獨逸のカルマット博士が新に發見した結核菌の免疫治療法は、從來の豫防法や治療法と全く其の趣を異にし、健康體に結核菌を飲ませて免疫體となし得ることを證明したことは實に親切なれたがそれは結核菌をBCGと名づける菌を培養基で馴養して人體に吸ひ込ませるのであるつまり結核菌をその儘飲ませて體から選入つて來る菌を撃退するのである一度體内と觸れ合ひもせずに撃退するのであつたが博士は此點が缺點であるとしてその後に依り生後十日後の赤ん坊の乳の中にB、C、D、の生菌を混じ哺乳瓶三十分間に飲ませこれを三回繰返すと結核に對しては大丈夫な體となる【東京電報】

基隆大火

四十八戸燒失

二十九日朝四時半頃基隆市場通に大火あり六棟四十八戸を全燒して午前六時五分鎭火した被害は過半の富める商人の家屋にて損害五千圓である(臺北電報)

王世子殿下

上野美展お成り

去る廿七日御歸朝の李王世子殿下は去る三十日午前九時半頃より上野帝國美術院第十回美術展覽會へ御成りの御模様にて約一時間御觀覽遊ばされた(東京電報)

所澤京城間無着陸大飛行

けさ五時半離陸

二機雁行して出發す

各地共快晴＝京城着は未定

所澤飛行第五聯隊長陸軍大尉奈良原三次氏外十名搭乘の陸軍機二機は三十日午前五時半から京城着豫定の無着陸大飛行を決行すべく所澤飛行場を出發したが京城着は未定である

八號機は 豐橋で不時着陸

所澤へ引返して 一日更に決行す

午後五時半所澤を發した七號(三座水冷)八號(四座水冷)の兩機は豫定の如く九時より二時間を過ぎるため經由地は三十日は太刀洗に着陸一泊するであらうと軍當局は發表した

七號機は 大阪通過

二時間遲れる

七號機は大阪着豫定時間が豫定の九時より二時間を過ぎるため經由地は三十日は太刀洗に着陸一泊するであらうと軍當局は發表した

廣島に 不時着陸

機體飛行不明

午後零時三十分廣島縣の上空に於て

汝矣島着陸場

一定の區域以外には 絶對に立入り禁止す

汝矣島飛行場では當日の觀衆(一般)に對して極力厳重に警戒する爲め二十九日午後零時より翌日午後零時迄は一定の區域以外には絶對に立入り禁止す

京城直行は

太刀洗着陸の上決定する

八號機の京城飛行は太刀洗着陸後決定の筈にてなほ豫定の飛行時間は(午前電報)

七號機岡山通過

七號機は十一時二十分岡山市の上空を通過した

十一月三日體育デー當日擧行

各町洞對抗リレー競走

出場選手の申込みは

念々明三十一日締切り

主催 京城日報社

一泊するか

天候不良の場合

伊吹山初雪

昨年より早い

五百の警官

壯烈な聯合點檢

けさ訓練院で擧行

參加警官元氣旺盛

三十名に上り昨朝鍾路、三矢警務局長、國友警務課長を初め警務部各課長、各署長、警部等多數參加した。

一萬圓請求

仁川信託から訴訟提起

營林廠主事 拳銃で人妻を脅迫

一審の懲役八月は輕いと 檢事から控訴した

軍資金强要

不逞漢公判

天長節祝日 在龍部隊觀兵式

卅一日午前十時から

龍山練兵場で擧行

府内警察官 聯合點檢

來月一日から七日迄 全國の圖書館週間

京鐵圖書館は無料公開

三人組詐欺漢

顯妓兒殺し

嫌疑者捕はる

肺病の妻を 捨てた元稅關吏

病者遺棄罪で懲役八ヶ月

南山小學校 開校式

けふ盛大に擧行

强盜とは嘘

菊地龍岳書伯

作品展覽會

三百餘圓盜む

第一回 朝鮮名産陳列會 を開催致します

十一月一日より十日迄

京城本町 三越呉服店

紹介

甘味燒栗

弊店は今回特に精撰したる平壤甘栗を賣出し申候間何卒多少に依らず御注文の程願上候

京城本町

明治屋支店

電話長本局一七二二番

裸體美人寫眞

▲一見忽ち全巻に漂ふ芳香に醉ほん▼(希望者には多少ヌードを御覽に入れます)

若い女

浮世美人畫

正文社

コドモのマントとオーバ

おナジミの丁子屋にはボウカン用のマントとオーバがタクサン出來ました品のヨイことネダンの安いことそしてスタイルがステキによい

天長節は謹んで休みますが十一月から年内中は一日も休みません毎夜九時迄營業して居ります日曜には御父樣や御母樣と御一緒に是非御越下さい

京城南大門通

丁子屋洋服店

電話 本二三二〇番 局四二九〇

地方御一報次第定價表御送附可申候

毎日夜九時迄營業

政府所有の外米を朝鮮にも拂下げよ

外米の需要激増す

群山米穀商組合より提案

【群山】二十七日開催された群山米穀商組合聯合會へ提出された全鮮米穀商組合聯合會より通牒として、「政府所有の外米拂下を朝鮮にも施行されたき件」を提出したる由なるが右につき群米穀商組合理事は「政府所有の外米を廉價に拂下げることは大いに賛成なるも聞くところによれば政府は外米を内地人の需要に限り朝鮮人には拂下げざる方針なりと云ふが朝鮮人の需要も内地人と同様なるを以て朝鮮人にも拂下げざるべからざるものと信ずる」と語れり

港灣總會問題

麻浦商業會議所ら協議

【仁川】麻浦の如く米穀輸出に關係ある港灣は總會の設置を必要とするが故に麻浦商業會議所及麻浦穀物檢查所にては仁川穀物檢查所長を招聘して協議會を開催することとなり二十九日午後二時より麻浦商業會議所に於て開會したるが出席者は仁川穀物檢查所長、同所技手、麻浦商業會議所書記長、同會頭、副會頭、議員等にて左の如き協議事項ありて夜に入るまで熱心に協議したり

一、港灣總會を麻浦に開催し麻浦府内及仁川府内の穀物商を招集すること

一、港灣總會の經費は麻浦商業會議所より支出すること

一、港灣總會の議長は麻浦穀物檢查所長とすること

一、港灣總會の書記は麻浦商業會議所書記長とすること

一、港灣總會の開會は麻浦商業會議所會議室に於てすること

一、港灣總會に關する事務は麻浦商業會議所に於て取扱ふこと

一、港灣總會の開會は麻浦穀物檢查所長より招集すること

一、港灣總會の議事は麻浦穀物檢查所長之を整理

冬の流行ショール

若い人にはえび茶

絹系の房を下げる

流行は常に色彩や模様で変を現すものですが、殊に冬の流行すすれば、秋から冬にかけては、部分々々の変、たとへば襟元とか、袖口とかいふやうな所に微妙な変化を感じるもので外出には必ずなくてはならぬショールは、変を最も著しく現すものです。

ショールの流行はどんなものであらうかといふ事を、流行研究家として有名なS女史に聞いて見ました。

◇

「流行としてはもちろんですが、まだ十二月位から十四月位の安価なので、一般に用ひられ、色は白と黒を基調にあらはしたやうなものが流行すらく、ロイヤルブルーの類も少なくない、価段は二十四五圓から七八圓までである。一般に今年の色としてはくすんだものが多く極彩色にはそぐはぬ感もありますが、二十四五歳から三十まで位の山の手のハイカラ向として緑色をふくんだ緑色で複雑した色の配色を出したものなどが、また惹いた好みとしては銀ねずみなどがある。」

◇

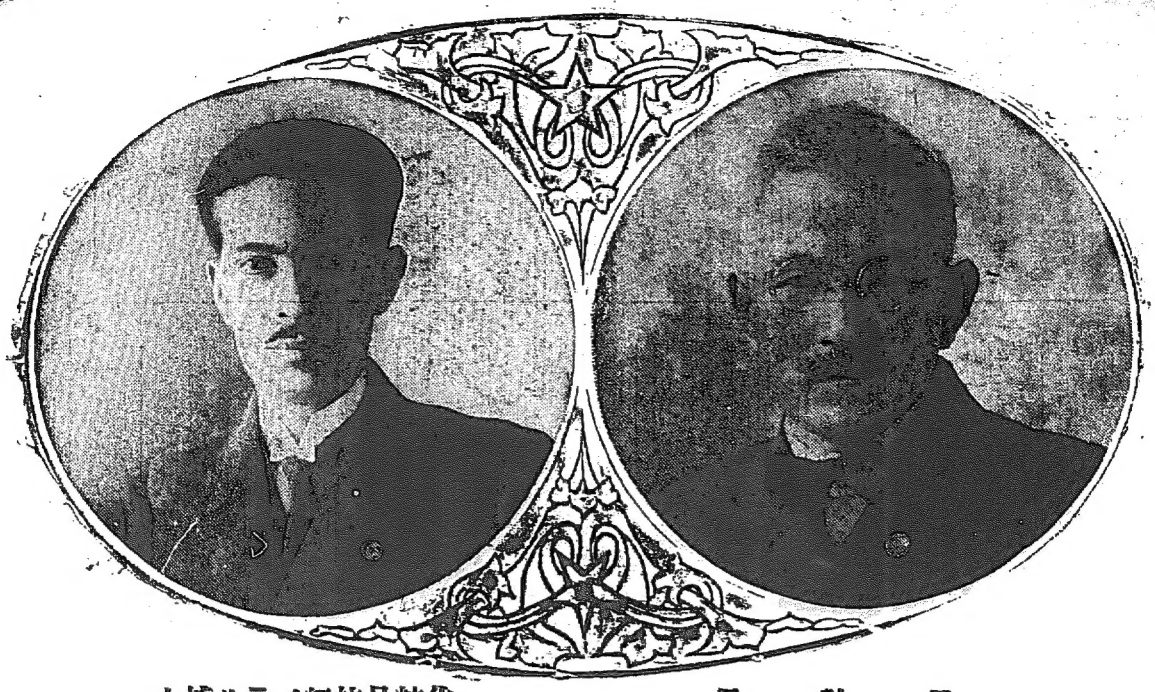
「しかし何と云つてもダボンベルベットのやはらかい感じと光澤の美しさは之に優るものがない、価段は二十四五圓から七八圓までである。一般に今年の色としてはくすんだものが多く極彩色にはそぐはぬ感もありますが、二十四五歳から三十まで位の山の手のハイカラ向として緑色をふくんだ緑色で複雑した色の配色を出したものなどが、また惹いた好みとしては銀ねずみなどがある。」

◇

「毛糸のショールは、ウールとシルクとを交ぜて織つたものが流行してゐます。ウールとシルクとを交ぜて織つたものが流行してゐます。ウールとシルクとを交ぜて織つたものが流行してゐます。

安取理事者にもの申す
牛を馬に乗替てはゐられぬ

安東県知事の今回着任以来依然として定まらぬ安東の取引所問題は今回着任以来依然として定まらぬ安東の取引所問題は今回着任以来依然として定まらぬ安東の取引所問題は



社長　星　一博士　化粧品技師ペネルネ

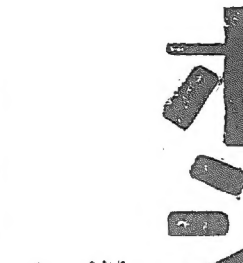
ホン美顔煉白粉

濃淡自在絶對無鉛洗落した後の生地迄白くする高級化粧料

七十錢

ホン美粧白粉

純白無鉛ノリもノビも申分のない濃淡自在の高級煉白粉



三十五錢

化粧は禮儀なり

ホン美水白粉

皮膚の營養を助け化粧崩れのしない上品な淡化粧料

白色　肌色　肉色

三十五錢

ホン美粉白粉

着きがよく肌をとゝのへ汗に崩れずお化粧榮への見事な粉白粉

白色　肌色　肉色

三十錢

資本金五千萬圓　株式會社　星製藥　東京　大崎

火の用心

大正十三年十月三十一日　（金曜日）　THE KEIJO NIPPO　（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）　第六千八十二號

聖壽無窮

天長節祝日

雖も、正十三年十月廿一日、國運隆昌の一齣を畫し、甘露地に瑞を結び、遠方に聞きて、芳者を今世に布き、乾坤清朗、日月光華、我等七千萬の兄弟姉妹と共に南山萬壽の盃を擧げて、天長節祝日の佳辰を迎ふ、普天の下、率土の濱、誰かは抃舞せざる者があろう。

轉た深く感みるに、天皇陛下、天姿英特、聖徳日に躋り、遠く龍圖の遺烈を追ひ、近く明治の偉烈を紹き、乾綱に則りて法度を施し、人文を闡て德化を敷き、外は萬邦と親睦の誼を修め、内は兆民に有天の職を垂れ、帝道啻明、四方列國、咸其の光を仰ぐ、今日四十有六回聖誕の佳節に會し、萬宇翕一く歡び、孰れも日月の慶運を頌みて、慶祝の誠意に出でざるはなし、聖慮の休戚、何ぞこに酬るものがあろうか。

我等七千萬兄弟姉妹は、大正の聖代に入りて天長の嘉節を祝賀すること越に十有三回、固より聖謨の恵澤に浴しては數ふるに足らずと雖も、之を祇賀するに當りて、帝國擔任民たるの嚴寫とその思想と、社會的國體の廣を加ふるのである。我國運の大發展大躍進は、明治より大正に入りて彌々加速となり、世界的地歩の確立と共に海外發雄の先鋒を以て任ずる者は、客秋に於ける關東地方の大震災、今夏に於ける米國の排日立法等に直面して只管冒険の罪大なるを痛感し、聖謨の無窮を祝し奉ると共に、國威は旭旗の風に揚り、國粋は菊花の香と共に發揚することと離々切なるものあるを覺ふるのであろ。

朝鮮の地、聖徳の下を距ること遠く、且つ供合優遇に十有餘年を閲みせるのみ。新政施行以來、歴代の總督は聖旨を遵體して赤心誠意統治の局に當り、官民一致以て克く平和を維持し、半島の福利を增進し、教育産業交通衛生の發其他各般に亘り頗る顯の面目を一新したるものあるは、中外の均しく認むる所である。然りと雖も期士の統治たるや偏へに悠久の基礎に據し、洩して一朝一夕にして能くする處にあらず、王化未だ波浴せざる所あり、不遇の徒、時に過激に馳逸を事とする無きにあらずと雖も、大多數の良民は皆安堵悦豫し、戸々聖盛の音を聞き入々皷腹の樂を享く、即恩宏大、誰か感佩せざらんや。

茲に今日の良辰に當り、遙に東天の佳氣を望み、恭しく鴻恩を感戴し、謹んで聖壽の無疆と國運の悠久とを祝し奉る。

武人の腦裡に印された 攝政殿下の貴き幾情景

軍事に關する御逸話のかづ〳〵

【某陸軍武官談】攝政殿下が親しく軍師の卷に立たせ給ひ御統監の任に就かせられた那は今回の北越大演習で恰度二度目の御事であるが最初の御統監は未だ攝下が儀政に御就任遊ばされない大正十年十一月の事でお若いプリンス時代に御自ら御指揮を執らせられると間もなく宮中には沈痛この上もない重病會議が召集され、そうしてその月の二十六日には遂に攝下の最初の大演習御統監の御名代として風水の武藏野の原野に御差遣されたのであった。それだけに攝下の御名代たる色々の方面から國家隆昌の御祈願を籠めた私共も一層たのもしい感銘を印象されたのであった。攝下の御邊儀は實に多い事と拝察するが、殊らした意味から特に風水の武藏野の原野中に印されて見たい。

又雨にも風にも必ず無疆の自動車にお召しになるそうして御巡遊遊ばされ御飯米を極めて御粗末なものを御取りになる御度量の廣大さから更に話題を神奈川縣平塚成瀬の御別邸に遷ばされた當時の逸話の數々に及ぶのであるが、先ず此の一端を御紹介申上げた次第である。

御馳走がある 仰せられて 手づからサイダーをお抜きになり

折柄暗闇の關東、久邇、北白川の各宮殿下と御共に御會食遊ばされたのであるが其御席の如きは見るもいみじき白金流の凝れた御料理ではなく、寧ろ御家庭的の御食事であった。其の時の御話は殿下の御一身の御事から御家族の御事に及ぼされ、更に話題を神奈川縣平塚成瀬の御別邸に遷ばされた當時の逸話の數々に及ぶのであるが、先ず此の一端を御紹介申上げた次第である。

武官室へ飛込んで恐縮した事

もあった 攝政殿下の御供

攝政殿下が御一緒に御食事遊ばされた後、殿下が御用邸に御入邸遊ばされた時の事である。殿下が御用邸に御入邸遊ばされた時の事である。殿下が御用邸に御入邸遊ばされた時の事である。

英國內閣の總辭職

來月中旬頃となるらしい

【倫敦三十日發電】英國總選擧の結果が保守黨現在の增加議席の劃合を引續き維持するものとせば保守黨多數となるべく現內閣は十一月下旬を以て辭職するの外ないであらうと想はれる

英總選擧形勢

保守黨が優勢らしい

【倫敦二十日發電】二十九日午後十二時までの總選擧の結果は 保守黨五十九、勞働黨二十八、自由黨十一今の處保守黨の增加議席は二十にて勞働黨は五名自由黨は十三名の減少である

公表（第一回）

【倫敦二十九日發電】英國の總選擧に關し最初の公表に依れば保守黨は保守黨より二個の議席合計六個の議席を獲得したが此の結果は多大なる興味を惹き自由黨側は之を以て總選擧の一般の形勢を展望するものと云つてゐる殊に未だ最後の結果を知るを得ざる事は早過ぎる

十五箇所成績

【倫敦十九日發】今迄に判明した十五ケ所の選擧區別の結果保守黨は自由黨より四勞働黨より四の議席を獲得を奪ひ取つた其の他は變化なし

保守黨優勢

【倫敦二十九日發電】今迄に判明した十五ケ所の選擧區別の結果保守黨は自由黨より四勞働黨より四の議席を獲得を奪ひ取つた其の他は變化なし

當選者數

【倫敦二十九日發電】英國總選擧の結果左の如し

	前回に比し
保守黨當選 一五五	增加 四九
勞働黨 七三	減 一七
自由黨 二一	減少 三五

自由黨は不利

【倫敦三十日發至急電報】（三十日午後六時半着）英國總選擧の結果は自由黨に不利である

【倫敦廿日發至急電報】英國植民大臣トーマス氏は再選された

植民大臣再選

【倫敦三十日發電】自由黨院內總務アスキス氏は勞働黨候補に破れ落選した

アスキス落選

【倫敦二十九日發電】英國總選擧十分迄票數に變動なきも尚ほ數ケ所の投票中保守黨候補者に投ぜられたもの八十四萬五千八百三十二

投票豫想數

【倫敦二十九日發電】英國總選擧の結果ステフェン、ウオルシュは當選し勞働黨政務次官マーガレット ボンドフィールド氏は落選した

陸軍大臣當選

【倫敦二十九日發電】英國總選擧の結果ステフェン、ウオルシュは當選し勞働黨政務次官マーガレット ボンドフィールド氏は落選した

閣議（三十日）

【東京電報】三十日の閣議は午前九時半から首相官邸に開催し樞密院議長より支那關稅に關する英國覺書に對し意見を聽取し後の閣議は來る五日に開催の豫定

貴族院改革案は 次の議會に提出

目下鋭意基礎案作成中

【東京電報】加藤總理は過日來屢屢樞密院議長と會見し貴族院改革案に關し意見を交換したが其の後も引續き鋭意研究中なるが其の大體の方針は左の如くである

一、貴族院の組織權限竝に衆議院との關係は現在の儘とし貴族院令を改正して貴族院議員の互選權を廢し勅任制とすること

二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

二十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

三十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

四十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

五十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

六十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

七十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

八十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十一、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十二、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十三、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十四、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十五、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十六、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十七、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十八、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

九十九、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

百、貴族院の勅任議員は現在の儘とし新たに勅任議員を增加すること

何豐林長崎丸で上海へ

【長崎電報】那覇に滯在中であつた何豐林は三十日午前七時那覇發長崎丸にて上海に向つた、見送りには其の家族竝に知人數名が那覇迄出向いた

補給金は減額しない

總監翰長意見一致

【東京電報】下關講和會議は卅日午前十一時半より水交社に於て第十回會議を開き前回に於ける未決問題を協議の結果左の如く決定した

一、補給金は減額せざること

二、牛馬を一時撫育し飼料のみ給する場合一食に付金二十錢以內特別飼料を給與する者に對しては實費を支給すること

三、三歲未滿の牛馬一頭に付金六圓以內

三、羊、豚 次一頭に付金四十錢以內

▲牛舍使用料

一、牛馬一頭一泊に付飼料二食を給する場合金五十錢以內、飼料一食を給する場合金四十錢以內

二、牛馬を一時撫育し飼料のみ給する場合金二十錢以內

三、羊、豚 次一頭に付金四十錢以內

▲入場料

一、三歲以上の牛馬一頭に付金一圓以內

二、三歲未滿の牛馬一頭に付金六十錢以內

三、羊、豚 次一頭に付金四十錢以內

京取耐員憤慨

退職慰勞金問題

京取では今回內部の職員を減縮の爲め退職手當を給與し一時に十五日附にて解職を命じ其の內數名は新に雇入れ殘餘は解雇となつたが此の退職手當は從來の慣例に依れば一年以上勤續者は一年分半年以上一年未滿は半年分を給與することになつてゐるが今回の退職者

強ひられて結婚し 幻滅から更新の道へ

女からの離婚訴訟が激増した 裁判所から觀た社會相

最近著しく增加の傾向にある 離婚訴訟事件 特に 鮮人の離婚訴訟 は 今後ますます增加する 見込である

鮮人間の古來の慣例に依り無理解な當事者の手で結婚を強ふる制度は今尚數多くの子女が爲めに離婚特有の惡辣な手段を以て引き裂かれて居る所である。京城地方法院檢事正植原悅二郎氏は夙に此種の犯罪事件に興味を持ち、豐富の材料を蒐集整理して調査を續けたのが左の如きもので結婚と離婚惡辣手段等の最近の傾向である

離婚訴訟に於ける 離婚請求事由 は 鮮人側が大部分を占め內地人は 殆んど少數である 而も鮮人の離婚訴訟は 年々增加し 本年に入つてからは 殆んど 倍數に 近く增加した

大正十一年中には鮮人九十八、內地人一の割で十二年には鮮人九十四內地人四と實に成績であつたのに本年になつてから九月迄の間に鮮人九十三件內地人二人と實ふ狀態で例年より非常な增加である試みに昨年の一月から九月までの五十九件に比べると同期間中に九十三件と實ふ數を示して居るのは眞數の增加である。而して男女別にして之を見るに昨年同期間中の五十九件の內男十七女四十二の割に對し本年は男二十五女六十八件と實ふ割で女子の請求率が著しく多くなつて居る

從來に於て當裁事件で 受理した離婚事件は 五十四件一割強は五十四件であつたが 本年は九月迄に二十四件といふ割で 減少して居る

之は離婚が減つたのではなく離婚の訴訟をせずに 實際上 一方に於て 實を與して 男のみを 離れやうとするものである 而して 離婚の 原因 は 鮮人の 私生活に 於ける 不道德 惡辣なる 虐待 又は 惡意の 遺棄 等 其の 他 種々 雜多 に 亘つて 居るが 其の 中 最も 多數 を 占めて 居るのは 男の 方

苺の花

入江新八作

近藤紫雲畫

(109)

工藤もう遅かろうと思ひ乍ら出かけようとした。

或る土曜の晩のことだつた。

S女史は隣室の部屋に遊びに來てゐたが、だん〳〵と夜が更けて行つた。

月の光が窓一面に落ちて、樹々の梢が美しく輝いてゐる。もう、戻つて自分の家の人も寢靜まつてゐるだらう。夜風が冷々と肌に沁み入つて來る。

S女史は時々ゆかたの襟をかき合せるやうな風をした。

「今夜は大變冷しうございますね」

「さうですね。もう〳〵すつかり秋になつて來ましたね」

「私、もつと賑やかなのかと思つてゐましたの。何處かに男の人の聲が聞りにしたいと云ふ樣な聲は聞えないし、じれつたいやうな氣がしますわ」

「それは、あなた、私のやうに子供でもあり、主人もあるものは、何處へも出られませんし、それに、あなたのやうに、お友達が澤山あつて、毎晩のやうに遊びに來て下さるお方があつて、それで、淋しいなんて思ふ樣な事は、決してありませんよ。それは非常に變つた感じがしますけれど、それは、あなたが、此家へ來てから、どんなにあなたから慰められてゐるか知れませんよ。僕は、あなたには、まだ感謝の意を表してゐませんが、